土地改良事業（維持管理）変更計画概要書

上 場 土 地 改 良 区

第１章　変更の概要

第１節　変更の内容

１）地積

（単位：ha）

地目 / 市町村名		変更前 田	畑	原野	山林	その他	計	備考
唐津市		1,240	2,023				3,263	土地登記簿面積
内訳	唐津地区	505	754				1,259	
	北波多地区	55	137				192	
	肥前地区	321	419				740	
	鎮西地区	342	604				946	
	呼子地区	17	109				126	
玄海町		397	557				954	
計		1,637	2,580	0	0	0	4,217	

（単位：ha）

地目 / 旧市町村名		変更後 田	畑	原野	山林	その他	計	備考
唐津市		1,262	1,307				2,569	土地登記簿面積
内訳	唐津地区	486	537				1,023	
	北波多地区	52	46				98	
	肥前地区	371	322				693	
	鎮西地区	336	317				653	
	呼子地区	17	85				102	
玄海町		400	233				633	
計		1,662	1,540	0	0	0	3,202	

（単位：ha）

地目 / 旧市町村名		増減 田	畑	樹園地	未墾地	その他	計	備考
唐津市		22	-716				-694	土地登記簿面積
内訳	唐津地区	-19	-217				-236	
	北波多地区	-3	-91				-94	
	肥前地区	50	-97				-47	
	鎮西地区	-6	-287				-293	
	呼子地区		-24				-24	
玄海町		3	-324				-321	
計		25	-1,040	0	0	0	-1,015	

第２節　変更を必要とする内容

１）変更理由

国営上場二期土地改良事業の施行に伴う一筆調査等により当事業の受益面積が３，２０２haとされたため、維持管理計画の受益面積を同様の３，２０２haと変更するもの。

第２章　目　的

この事業は国営上場土地改良事業及びこれに関連する県営畑地帯総合整備土地改良事業等によって、造成された諸施設を適正に維持管理をなし、もって農業生産性の増大に資することを目的とする。

第３章　地域および地積

第１節　地　域

この土地改良区の地域は、唐津市、玄海町の１市１町にわたる３，２０２haである。

第２節　地　積

（ 令和６年４月現在 ）

現況地目 ＼ 市町名		地積 田	畑	原野	山林	その他	計	備考
唐津市		ha 1,262	ha 1,307	ha	ha	ha	ha 2,569	
内訳	旧唐津市	486	537				1,023	
	旧北波多村	52	46				98	
	旧肥前町	371	322				693	土地登記簿面積
	旧鎮西町	336	317				653	
	旧呼子町	17	85				102	
玄海町		400	233				633	
計		1,662	1,540	0	0	0	3,202	

第４章　現　況

第１節　気象および海象

１．一般気象

観測所名 唐津地域気象観測所		かんがい期 4月～9月	非かんがい期 10月～3月	計又は平均	備考
観測期間		平成22年 ～ 令和5年			
平均気温		22.4℃	11.0℃	16.7℃	
降水量	平均	1,341mm	544mm	1,885mm	昭和34年１月～平成22年２月 和多田地域雨量観測所 平成22年３月～令和５年12月 唐津地域気象観測所
	基準年	714mm	594mm	1,308mm	昭和43年 和多田地域雨量観測所
降水日数	平均	65日	59日	124日	昭和34年１月～平成22年２月 和多田地域雨量観測所 平成22年３月～令和５年12月 唐津地域気象観測所
	基準年	57日	51日	108日	昭和43年 和多田地域雨量観測所
積雪期間		－	－	－	
無霜期間		3月26日～11月29日　249日間			平成３年～令和２年 佐賀地方気象台
最多風向		S	最大風速（風向）	19.2m/s (N)	最多風向発生時期 ３月～５月、７月、８月 最大風速発生年月日 令和４年９月18日

２．特殊気象

観測所名	唐津地域気象観測所 和多田地域雨量観測所			観測期間	昭和34年 ～ 令和5年									
	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
最大日雨量 (mm)	mm 281	昭 60.6.25	1/30	mm 270	平 14.9.16	1/23	mm 264	令 3.8.14	1/21	mm 255	平 13.6.19	1/17	mm 249	昭 58.7.16	1/15	昭和34年1月～平成22年2月 和多田地域雨量観測所
最大連続雨量	844	昭60.6.21～ 昭 60.6.28	1/108	730	令 3.8.8 ～ 令 3.8.18	1/47	625	令 1.8.20～ 令 1.8.29	1/21	562	昭 47.7.9 ～ 昭 47.7.13	1/13	543	昭34.7.13～ 昭 34.7.15	1/12	平成22年3月～令和5年12月 唐津地域気象観測所
最大連続干天日数	56	昭58.10.27～ 昭58.12.21	1/70	52	昭 53.12.12 ～ 昭 54.2.1	1/42	51	平18.9.20～ 平 18.11.9	1/37	47	昭 44.12.13 ～昭45.1.28	1/22	46	平10.12.4～ 平 11.1.18	1/20	

３．海　　象　　該当なし

第２節　土地状況

１．地形、土壌および侵食の程度

地目 傾斜区分	田						畑　その他						受益地標高			備考
	1/1000未満	1/1000～1/100	1/100～1/20	1/20～1/11.5	1/11.5以上	計	3° 未満	3° ～8°	8° ～15°	15° ～20°	20° 以上	計	最高	最低		
面積	ha 289	ha 323	ha 520	ha 195	ha 335	ha 1,662	ha 538	ha 840	ha 162	ha －	ha －	ha 1,540	m 270	m -1		
比率	18	19	31	12	20	100	35	55	10	－	－	100				

２．土地利用の状況

土地利用別 / 市町名	耕地							山林		採草放牧地	原野	その他	計	備考
	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	桑畑 (ha)	茶園 (ha)	その他の樹園地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
唐津市	1,262	1,164		101		42							2,569	
玄海町	400	181		52		－							633	
合計	1,662	1,345		153		42							3,202	

3. 土地所有の状況

区分＼所有別	個人有			共有			法人有		計	備考
面積（ha）	2,259	194	708	24	2	2	7	6	3,202	{ }は個人有使用貸借権と重複で内数 [ ]は個人有賃貸借権と重複で内数 ( )は個人有所有権と重複で内数
受益者数（人）	4,962	(171) 264	[25] (335) 701	192	[1] (4) 5	{1} (10) 11	[1] 7	(2) 5	6,147	
筆数	21,774	1,373	5,771	337	12	18	36	26	29,347	
権利関係	所有権	賃貸借権	使用貸借権	所有権	賃貸借権	使用貸借権	所有権	賃貸借権		
関係受益者数（人）	4,962	93	341	192	−	−	6	3	5,597	

第３節　水利状況

1. 用水状況

本地区の農業用水は、地区内の河川、ため池、渓流水を水源とし、また、一級河川松浦川水系松浦川に築造した松浦川揚水機から取水している。松浦川から取水された用水は幹線用水路等を経て５か所のダムに貯水され、その後ファームポンド、揚水機等を経由して各ほ場に配水されている。

本地区の基幹的な農業水利施設は、国営上場土地改良事業（昭和48 年度～平成4年度）及び国営上場（二期）土地改良事業（平成２年度～平成17 年度）により造成され、また、末端までの農業水利施設等については、県営畑地帯総合整備事業（昭和51年度～平成18年度）により造成されたたが、経年的な施設の劣化のため、ダムの洪水吐きのひび割れ、揚水機のポンプ設備の動作不良、用水路の漏水、水管理施設の機器の不具合が生じるなど、農業用水の安定供給に支障を来している。加えて、複数の揚水機を用いた配水に伴うエネルギー使用量が多い水利形態等により、施設の維持管理に多大な費用と労力を要している。

(1) 現況用水系統
別紙参照

(2) 用水施設
取水方法一覧表

施設名＼項目	かんがい面積 500以上		かんがい面積 500ha～100ha		かんがい面積 100ha未満		計		許可水利権		慣行水利権等		延取水量	備考
	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m^3/s	箇所	m^3/s	m^3/s	
井堰					70	(145)	70	(145)			70	1.441	1.441	( )は、500ha以上の揚水機3,202ha と重複で内数
自然取水口														
貯水池	4	(2,684)	1	(341)	60	(356)	65	(3,381)	5	3.883	60	0.625	4.508	
揚水機	3	(1,138) 3,202	5	(1,210)	5	(411)	13	(2,759) 3,202	13	5.996			5.996	
その他														
計	7	3,202	6	(1,551)	135	(912)	148	3,202	18	9.879	130	2.066	11.945	

2.排水状況

本地区の排水は、松浦川を始め、地区内を流下する中小河川に排水し、地域の排水と合わせ玄界灘の海域に排除している。

3.河川状況

本地区は、半島地形の台地であるため、河川の発達は乏しいが、地区の東側を北流する松浦川は延長20㎞、流域約450㎢におよぶ県内最大級の河川であり、無数の大小支流を集め玄界灘に注いでいる。

第4節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

令和6年4月現在

	総　数	第一次産業	第二次産業	第三次産業	備　　考
唐津市	人 56,466	人 5,930	人 12,895	人 37,641	令和2年国勢調査結果による。
玄海町	3,224	679	816	1,729	
計	59,690	6,609	13,711	39,370	
比率%	91.1%	10.1%	20.9%	60.1%	

２．経営耕地広狭別農業経営体数

（２０２０年　農林業センサス）

区分／市町名	農業経営体数（経営体）	経営耕地広狭別農業経営体数（ha）											1経営体当たり平均農用地面積（ha）						備考
		0.3ha未満	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～20.0	20.0～30.0	30.0ha以上	田	畑	樹園地	小計	草地	計	
唐津市	2,657	101	363	860	495	293	275	194	54	12	7	3	0.9	0.3	0.2	1.4	0.1	1.5	
玄海町	355	6	42	107	66	46	48	24	14	1	1	－	0.9	0.3	0.2	1.4	0.2	1.6	
計	3,012	107	405	967	561	339	323	218	68	13	8	3	0.9	0.3	0.2	1.4	0.1	1.5	
比率　％	100.0	3.6	13.4	32.1	18.6	11.3	10.7	7.2	2.3	0.4	0.3	0.1	60.0	22.0	13.3	93.3	6.7	100.0	

3. 主要作物作付状況

市　町　名		唐津市		玄海町		計			備考
総耕地面積（ha）		6,400		889		7,289			令和7年作物統計調査による
田面積（ha）		3,880		564		4,444			
畑面積（ha）		2,510		325		2,835			
作物名＼区分		作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	平均単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付率 (%)	備考
田	水稲	1,960	446	290	439	2,250	445	50.6%	令和7年作物統計調査による
田	麦類	162	319	－	－	162	319	3.6%	
畑	大豆	3	31	－	－	3	31	0.1%	
畑	ばれいしょ	18	2,138	5	1,560	23	2,012	0.8%	令和3年作物統計調査による
畑	たまねぎ	219	4,310	29	4,103	248	4,286	8.7%	
畑	いちご	21	4,121	（上場地域）		21	4,121	0.7%	令和6年JAからつ資料による
畑	たばこ	134	263	（唐津市・玄海町）		134	263	4.7%	令和6年西九州たばこ耕作組合資料による
樹園地	ハウスみかん	28	3,242	（上場地域）		28	3,242	1.0%	令和6年JAからつ資料による
樹園地	露地みかん	31	2,448	（上場地域）		31	2,448	1.1%	
樹園地	茶	72	302	－	－	72	302	2.5%	令和3年西九州茶連資料による

４．農業の動向

区分＼項目	農業経営体						土地			主要作物			主要家畜			地域指定等	備考
		B	A 現在	経営耕地 規模	B	A 現在		B	A 現在	作物名	B	A 現在	家畜名	B	A 現在		
変化の状況（Ｃ年を１００とする指数）	農業 経営体数	88	71	1.0ha 未満	90	72	耕　地	87	72	水　稲	95	94	乳用牛	85	77	１．農業振興地域 唐津市：平成18年　玄海町：昭和47年 ２．野菜指定産地 唐津市： ばれいしょ　（昭和50年） たまねぎ　（昭和52年） 夏秋きゅうり（昭和53年） 冬春きゅうり（平成15年） 春ねぎ　（平成24年） 秋冬ねぎ　（平成24年） 玄海町： ばれいしょ　（昭和50年） たまねぎ　（昭和52年） ３．果樹産地構造改革計画 唐津市：みかん等（平成18年） 玄海町：みかん等（平成18年） ４．酪農・肉用牛生産近代化計画 唐津市：令和４年　玄海町：令和４年 ５．振興山村地域 唐津市（旧七山村）：昭和42年 ６．過疎地域 唐津市（旧七山村、旧厳木町、旧相知町、旧肥前町、旧鎮西町、旧呼子町）：令和３年 ７．特定農山村地域 唐津市（旧浜玉町、旧七山村、旧厳木町、旧肥前町、旧鎮西町）：平成５年 玄海町　：平成５年	Ａ：令和２年 （2020年農林業センサス） Ｂ：平成27年 （2015年農林業センサス） Ｃ：平成22年 （2010年世界農林業センサス）
	個人 経営体数	88	70	1.0～ 3.0ha	85	68	田	86	73	麦　類	94	102					
	団体 経営体 （法人） 数	102	122	3.0～ 5.0ha	86	72	畑	89	75	野菜類	104	90					
	団体 経営体 （非法人） 数	100	72	5.0～ 10.0ha	99	80	樹園地	86	63	工芸農作物	82	71					
				10.0ha 以上	164	171				果樹類	79	67					
変化の理由	農業経営体数及び個人経営体数の減少は、高齢化の進行及び後継者数の減少による。 団体経営体(法人)数の増加は、農業経営の法人化の進展による。			10.0ha 未満の減少及び10.0ha 以上の増加は、農地の利用集積の進展による。			耕地、田、畑及び樹園地の減少は、農地の転用による。			稲、野菜類、工芸農作物、果樹類の減少は、耕地面積の減少による。 麦類の増加は、水田畑利用の振興による。			飼養頭数の減少は、飼養経営体数の減少による。				

第５章　維持管理計画

第１節　目　的

この土地改良区は、国営かんがい排水事業及び県営畑地帯総合整備事業によって造成された各種施設及び同附帯施設の適正なる維持管理を行い、用水の円滑なる供給により、農業経営の安定合理化を図るものである。

第２節　管理施設

1.　管理施設の種類、所在、構造、規模及び数量

(1) 国県営事業施工施設

（イ）ダ　ム　　該当なし

（ロ）用水路

項目／水路名	支配面積	最大通水量	延　長	構　造	主要構造物	備　　考
松浦川幹線	ha 3,202	m^3/S 2.250	m 3,647	管水路	ファームポンド 吐水槽	国営上場土地改良事業によって造成されたもの
後川内幹線	2,088	1.979	3,537	〃	〃	
枝去木幹線	1,337	1.179	6,241	〃	〃	
見借幹線	262	0.223	331	〃	〃	
新直配幹線	177	0.160	195	〃	〃	
名護屋幹線	372	0.456	6,045	〃	〃	
石室幹線	116	0.146	1,724	〃	〃	
朝月幹線	856	0.602	4,941	〃	〃	
呼子幹線	566	0.338	3,407	〃	〃	
呼子連絡線	423	0.396	1,059	〃	〃	
加部島幹線	566	0.482	6,671	〃	〃	

用水路

項目／水路名	支配面積	最大通水量	延　長	構　造	主要構造物	備　　考
十連溜幹線	94	0.093	884	管水路	ファームポンド 吐水槽	国営上場土地改良事業によって造成されたもの
中里幹線	145	0.129	1,496	〃	〃	
上倉幹線	937	1.831	8,315	〃	〃	
納所幹線	382	0.426	5,106	〃	〃	
赤坂ダム幹線	341	0.780	6	〃	〃	
赤坂幹線	341	0.780	317	〃	〃	
八折栄幹線	214	0.281	2,063	〃	〃	
新成渕幹線	269	0.309	7,049	〃	〃	
湯野尾幹線	254	0.360	3,062	〃	〃	
花ノ木幹線	572	0.731	5,547	〃	〃	
玄海幹線	101	0.150	16	〃	〃	
野高山幹線	78	0.092	979	〃	〃	
名護屋連絡線	169	0.234	2,171	〃	〃	
小　　計			74,809			
基幹水路	3,403	0.106	372	管水路	ファームポンド	県営畑地帯総合整備事業によって造成されたもの
配水管	1,258		164,998	〃	〃	

（ハ）揚水機

名称＼項目	位置	揚水量	揚程	揚水機			原動機			備考
			全揚程	形式	口径	台数	形式	動力	台数	
		m^3/S	m		mm	台		Kw	台	
花の木揚水機	玄海町	0.364	55.3	両吸込渦巻	300	2	電動機	150	2	
野高山揚水機	玄海町	0.092	31.4	〃	150	2	〃	30	2	国営上場土地改良事業によって造成されたもの
新杉谷溜揚水機	唐津市	0.106	34.1	〃	150	2	〃	37	2	
十連溜揚水機	〃	0.093	31.2	〃	150	2	〃	30	2	

（ニ）ファームポンド

番号	所在地	路線	形状	容量 m^3	備考
2	唐津市菅牟田	松浦川幹線用水路	34.5*54.4	6,000	国営上場土地改良事業によって造成されたもの
3	唐津市竹木場	新成渕幹線用水路	D＝30.9	4,100	
4	唐津市山田	新成渕幹線用水路	27.5*40.0	3,850	
5	唐津市肥前町赤坂	赤坂幹線用水路	D＝26.3	2,700	
6	唐津市肥前町万賀里川	八折栄幹線用水路	42.0*29.5	3,700	
7	唐津市肥前町入野	納所幹線用水路	D＝50.2	7,900	
9	玄海町大字牟形	玄海幹線用水路	30.0*34.0	3,000	
10	玄海町大字牟形	野高山幹線用水路	D＝28.1	3,400	
11	玄海町大字長倉	花の木幹線用水路	D＝32.5	3,700	
12	玄海町大字石田	花の木幹線用水路	D＝36.5	5,700	
14	唐津市枝去木	名護屋幹線用水路	25.0*36.0	2,700	
15	玄海町大字値賀川内	名護屋幹線用水路	D＝37.0	5,300	
16	唐津市鎮西町石室	石室幹線用水路	25.0*36.0	2,100	
17	唐津市鎮西町石室	石室幹線用水路	D＝27.2	2,600	
18	唐津市佐志	枝去木幹線用水路	17.0*36.5	2,300	
19	唐津市鎮西町早田	朝月幹線用水路	D＝26.0	2,100	

ファームポンド

番号	所在地	路線	形状	容量 m^3	備考
20	唐津市後川内	見借幹線用水路	25.0*36.0	2,700	国営上場土地改良事業によって造成されたもの
21	唐津市相賀	十連溜幹線用水路	D＝29.0	2,600	
22	唐津市屋形石	中里幹線用水路	36.0*20.0	2,500	
23	唐津市鎮西町塩鶴	呼子幹線用水路	30.0*31.0	2,300	
24	唐津市呼子町加部島	加部島幹線用水路	D＝25.8	2,300	
25	唐津市鎮西町赤木	呼子幹線用水路	52.0*28.0	4,200	
26	唐津市鎮西町打上	加部島幹線用水路	42.0*33.0	3,300	
27	唐津市肥前町万賀里川	八折栄幹線用水路	D＝26.6	2,200	
28	玄海町大字牟形	湯野尾幹線用水路	22.0*22.0	1,400	
県1	唐津市竹木場	新成渕幹線用水路	D＝23.1	1,450	県営畑地帯総合整備事業によって造成されたもの
県4	唐津市肥前町新木場	納所幹線用水路	20.0*14.0	700	
県8	唐津市後川内	枝去木幹線用水路	14.0*14.0	500	
県10	唐津市鎮西町八床	朝月幹線用水路	D＝26.0	2,300	

（ホ）　送水ポンプ場

項目／名称	位置	揚水量	揚程	揚水機			原動機			備考
			全揚程	形式	口径	台数	形式	動力	台数	
		m^3/min	m		mm	台		Kw	台	
上平野送水機場	唐津市北波多	1.58	77	片吸込渦巻	100	2	モーター	22	2	県営畑地帯総合整備事業によって造成されたもの

（ヘ）　吐水槽

路線系	吐水槽番号	流量 m^3/s	計算流量 m^3	平面形状 m	有効水深 m	実容量 m3	備考
朝月幹線用水路	11			9.1×11	3.6	220	国営農業用々排水事業によって造成された施設
加部島幹線用水路	12			20×20	4.5	1,200	
呼子幹線用水路	13			16×10	3.3	400	

（ト）　加圧ポンプ

項目／名称	位置	揚水量	揚程	揚水機			原動機			備考
			全揚程	形式	口径	台数	形式	動力	台数	
		m^3/min	m		mm	台		Kw	台	
後川内加圧機場	唐津市見借	0.654	36	片吸込多段渦巻	80	2	ﾓｰﾀｰ	7.5	2	国営農業用々排水事業によって造成された施設
梨川内加圧機場	〃	2.793	62	〃	150	2	〃	45	2	
菅牟田36加圧機場	唐津市菅牟田	1.145	31	多段渦巻	100	2	〃	11	2	
菅牟田37加圧機場	唐津市菅牟田	1.207	20	片吸込渦巻	80	2	〃	7.5	2	
名場越18加圧機場	唐津市枝去木	0.717	42	片吸込多段渦巻	80	2	〃	11	2	
枝去木50加圧機場	唐津市枝去木	0.43	39	〃	65	2	〃	5.5	2	
湊　9-1加圧機場	唐津市相賀	0.64	35	〃	80	2	〃	7.5	2	

加圧ポンプ

名称＼項目	位置	揚水量	揚程	揚水機			原動機			備考
			全揚程	形式	口径	台数	形式	動力	台数	
		m^3/min	m		mm	台		Kw	台	
鳩川 9-2 加圧機場	唐津市 鳩川	0.58	35	片吸込 多段 渦巻	65	2	ﾓｰﾀｰ	7.5	2	
22号加圧機場	唐津市 屋形石	3.5	49	片吸込 単段 渦巻	150	2	〃	45	2	
唐ノ川 24 加圧機場	唐津市 唐川	0.947	20	〃	150	2	〃	7.5	2	
中浦 6 加圧機場	肥前町 赤坂	1.272	42	片吸込 多段 渦巻	100	2	〃	15	2	
中浦 36 加圧機場	〃	0.426	36.5	〃	65	2	〃	5.5	2	
切木 44 加圧機場	肥前町 切木	0.753	44	〃	100	2	〃	11	2	
万賀里川 42 加圧機場	肥前町 万賀里川	0.492	41	多段 渦巻	65	2	〃	7.5	2	
万賀里川 25 加圧機場	〃	1.59	39	片吸込 渦巻	100	2	〃	11	2	
万賀里川 55 加圧機場	〃	0.221	20	多段 渦巻	50	2	〃	3.7	2	国営農業用々排水事業によって造成された施設
新木場 17 加圧機場	肥前町 新木場	0.262	43	〃	50	2	〃	5.5	2	
新木場 20 加圧機場	〃	1.071	50	片吸込 多段 渦巻	125	2	〃	22	2	
入野 46 加圧機場	肥前町 入野	0.309	37	多段 渦巻	50	2	〃	3.7	2	
岩野 47 加圧機場	鎮西町 岩野	1.317	41	〃	100	2	〃	18.5	2	
加倉 49 加圧機場	鎮西町 加倉	0.847	43	〃	80	2	〃	11	2	
加倉 57 加圧機場	〃	0.8	50.5	〃	80	2	〃	15	2	
石室 36 加圧機場	鎮西町 石室	0.66	10.5	〃	65	2	〃	2.2	2	
石室 69 加圧機場	〃	1.056	33	片吸込 渦巻	100	2	〃	11	2	
野元 75 加圧機場	鎮西町 野元	0.136	29	〃	40	2	〃	2.2	2	

加圧ポンプ

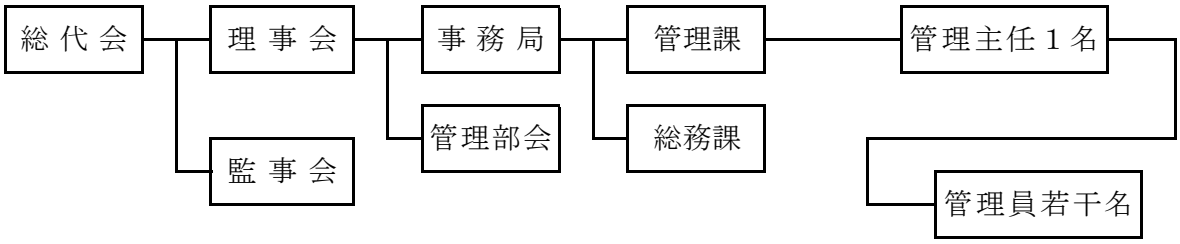
名称＼項目	位置	揚水量	揚程	揚水機			原動機			備考
			全揚程	形式	口径	台数	形式	動力	台数	
		m^3/min	m		mm	台		Kw	台	
菖蒲39加圧機場	鎮西町菖蒲	0.527	47	片吸込多段渦巻	65	2	ﾓｰﾀｰ	7.5	2	国営農業用々排水事業によって造成された施設
菖蒲44加圧機場	〃	1.187	46	〃	100	2	〃	11	2	
23号加圧機場	鎮西町赤木	1.64	39	多段渦巻	125	2	〃	18.5	2	
八床61加圧機場	鎮西町八床	0.502	49	片吸込多段渦巻	65	2	〃	7.5	2	
八床62加圧機場	〃	0.426	73	〃	65	2	〃	11	2	
八床63加圧機場	〃	0.819	55	〃	80	2	〃	15	2	
打上22加圧機場	鎮西町塩鶴	0.55	30	〃	65	2	〃	5.5	2	
打上25加圧機場	鎮西町打上	0.98	30	〃	80	2	〃	11	2	
打上30加圧機場	〃	0.95	27	〃	80	2	〃	7.5	2	
値賀1加圧機場	玄海町値賀川内	0.136	35	〃	40	2	〃	2.2	2	
値賀7加圧機場	玄海町今村	0.597	38	〃	80	2	〃	7.5	2	
轟木19加圧機場	玄海町轟木	0.659	36	〃	80	2	〃	7.5	2	
下平野加圧機場	北波多下平野	0.96	48	片吸込渦巻	65	2	〃	7.5	2	県営農業用々排水事業によって造成された施設
釜蓋加圧機場	北波多成渕	1.16	84	片吸込多段渦巻	80	2	〃	18.5	2	
満越加圧機場	肥前町瓜ヶ坂	2.155	44	〃	125	2	〃	30	2	
牟形1加圧機場	玄海町牟形	0.97	26	〃	100	2	〃	11	2	
牟形3加圧機場	〃	1.31	34	〃	125	2	〃	15	2	
長田代加圧機場	玄海町有浦上	1.32	44	〃	80	2	〃	11	2	

加圧ポンプ

名称＼項目	位置	揚水量	揚程	揚水機			原動機			備考
			全揚程	形式	口径	台数	形式	動力	台数	
		m^3/min	m		mm	台		Kw	台	
日の出松加圧機場	玄海町有浦上	3.2	26	片吸込渦巻	100	2	ﾓｰﾀｰ	15	2	県営農業用々排水事業によって造成された施設
平山加圧機場	〃	0.96	37	片吸込多段渦巻	80	2	〃	7.5	2	
中尾加圧機場	〃	0.51	47	〃	80	2	〃	11	2	
石田13-4加圧機場	玄海町石田	1.42	46	〃	80	2	〃	11	2	
石田13-6加圧機場	〃	1.42	46	〃	80	2	〃	11	2	
栄13-7加圧機場	〃	1.15	48	〃	80	2	〃	11	2	
大薗13-8加圧機場	玄海町大薗	2.65	40.5	〃	125	2	〃	18.5	2	
浜野浦加圧機場	玄海町浜野浦	0.96	32	〃	65	2	〃	5.5	2	
有浦上加圧機場	玄海町有浦上	0.952	33	〃	65	2	〃	5.5	2	
有浦下加圧機場	玄海町有浦下	0.96	31	〃	65	2	〃	5.5	2	
枝去木加圧機場	唐津市枝去木	0.24	32	〃	50	2	〃	3.7	2	

２．管理の方法

(1) 管理のための組織



(2)施設の維持保存及び運用（点検整備を含む。）
次に掲げる諸規程により適正な運用をはかる。
①上場土地改良区定款、規約及び諸規程
②その他、用水路、揚水機場、ファームポンドについては、管理規程並びに操作規程

第３節　用水施設

(1)ダムの貯水計画　　該当なし

(2)流水の貯水及び放流の方法　　該当なし

２．取水および導水の説明ならびに方法

項目 / 幹線名	種別	面積 ha	水田かんがい 普通期計画平均単位用水量 mm/day	水田かんがい しろかき期計画しろかき単位用水量	水田かんがい 面積 ha	畑地かんがい 1日あたり計画平均かん水深 mm/day	畑地かんがい 平均間断日数	畑地かんがい 面積 ha	消費水量 m^3/S	損失率 %	粗用水量 平均 m^3/S	粗用水量 最大 m^3/S	備考
松浦川幹線	農業用水	3,202	(14) 12	100	1,662	(5.0) 3.3	5	1,540	1.76	15～35	1.36	4.95	

3.　他の農業水利団体との関係

本土地改良区の地区内には、既存の土地改良区及び水利組合等が相当ある。維持管理の開始と同時に、これらの団体は廃止し、上場土地改良区の円滑なる運営に資する。

4.　制裁規定

別になし

第４節　排水施設

該当なし

第５節　農業用道路その他農地の保全、または利用上必要な施設

国県営事業で造成した農業用道路、幹支線用水路等の施設等がある。

項目 / 路線	幅×延長（有効）	構造	既設道路との関係	備考
上場支線道路	5.00×46,500m (4.00)	敷砂利 10cm	国県市町道に連絡する	国営農地開発事業によって造成された施設
支線道路	5.0×97,563m (4.0)	砂利舗装 15cm	〃	県営畑地帯総合整備土地改良事業によって造成された施設

第５章　事業費

第１節　維持管理費（年間）

区分	施設名	標準管理費	備考
		千円	
運転費	揚水機場・用水路等	31,420	電力料
水管理費		187,984	人件費・修理費等
土地改良区運営費		88,729	
計		308,133	

第２節　維持管理費の負担方法

区　　分	農家負担額（受益者）			その他負担金	他事業者負担額	計	備考
	賦課面積	１０ａ当り負担額	金　額				
	１０a(A)	円(B)	千円(A)*(B)	千円	千円	千円	
農業側負担	3,202	9,623.2	308,133			308,133	
他事業側負担（発電・工業用水）							
計	3,202		308,133			308,133	

（注）（1）臨時に支出を要する経費は、理事会に諮りその都度増減する。
（2）維持管理費の徴収方法は、事業地区内を対象に水利用可能地に対し、賦課する。

第６章　効　用

国営及び県営事業によって造成された施設を適正に維持管理することにより、用水不足の解消が図られ、農業経営の安定が図られる。

第７章　他の事業との関係

1. 他種水利事業との関係
2. 市町村営土地改良事業との関係
3. 森林、運輸、漁業との関係　　該当なし
4. 治水との関係　　〃
5. 汚毒水との関係　　〃
6. その他の事業との関係　　〃